

Title	著訳者紹介
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所紀要, No.8, 1996.1 : (1)-(3)
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=3388
Rights	



聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository for academic archiVE

〔著 記 者 紹 介〕

(掲載順)

大木英夫 おおき・ひでお

1928年生まれ、1956年東京神学大学大学院卒。1960年ユニオン神学大学（ニューヨーク）ドクターコース卒。神学博士。組織神学・社会倫理学専攻。元東京神学大学学長。現在、東京神学大学教授。学校法人聖学院理事長。

〔著書〕『ビューリタニズムの倫理思想』『ビューリタン——近代化の精神構造』『終末論的考察』『終末論』『現代人のユダヤ人化——現代文明論集』『キリスト入門』『歴史神学と社会倫理』『偶然性と宗教』『バルト』『日本の神学』（共著）『新しい共同体の倫理学』『主の祈り——キリスト入門』など。

野呂有子 のろ・ゆうこ

1951年生まれ。1975年東京教育大学（現 筑波大学）文学部文学科英語学英文学専攻卒業。1977年同大学大学院研究科修士課程修了。英文学専攻。現在、東京成徳短期大学教授。

〔著書〕『C.S.ルイス「ナルニア国年代記」読本』（共著）『イギリス革命におけるミルトンとバニヤン』（共著）新井明還暦記念論集『ミルトンとその光芒』（共著）『十七世紀と英国文化』（共著）ほか。

柴田史子 しばた・ふみこ

1953年、東京生まれ。筑波大学博士課程修了、Harvard Divinity School 卒業。現在、聖学院大学人文学部助教授。アメリカ研究専攻。

〔著書〕『アメリカの宗教伝統と文化』（共著）、『アメリカの宗教—多民族社会の世界観』（共著）ほか。訳書として、H.R.ニューバー『アメリカ型宗教の社会的起源』、M.エリアーデ『世界宗教史』第2巻ほか。

近藤勝彦 こんどう・かつひこ

1943年生まれ。東京大学文学部哲学科卒業の後、東京神学大学大学院修士課程修了。チュービンゲン大学神学部に留学。1977年「トレルチの形成の神学」で神学博士号を取得。現在、東京神学大学教授（組織神学）、聖学院大学特任教授（キリスト教社会倫理）。

〔著書〕『現代神学との対話』『礼拝と教会形成の神学』『教会と伝道のために』

『中断される人生』『歴史の神学の行方』『人類・文明の救済とキリスト教』（共編著）ほか。訳書として、E・トレルチ『歴史主義とその諸問題』ほか。

J・D・リード David Reid

1927年アメリカ生まれ。1949年 Illinois Wesleyan University 卒業 (A. B.)。1955年 Wesley Theological Seminary 卒業 (M. Div.)。1965年 Harvard University 卒業 (Ph. D.)。1970年東京大学大学院宗教学宗教史学専攻博士課程単位取得満期退学。1950～1953年、1959～1991年アメリカの合同メソジスト教会の宣教師として日本聖書神学校、国際宗教研究所、東京神学大学で教える。現在、聖学院大学人文学部長、欧米文化学科教授。専攻、宗教学、宗教社会学。〔翻訳〕独英：Ernst Troeltsch, The Absoluteness of Christianity and the History of Religions. 英和（共訳）：W・R・コムストック『宗教～原始形態と理論』。T・ルックマン『現象学と宗教社会学～続・見えない宗教』。和英：堀一郎その他編, Japanese Religion ほか。〔著書〕New Wine: The Cultural Shaping of Japanese Christianity ほか。

ペーター・コスロフスキー Peter Koslowski

1952年ゲッティンゲンに生まれる。1979年ミュンヘン大学哲学博士。1985年からヘルデッケ大学教授、1986年からハノーヴァー哲学研究所所長。〔著書〕『進化と自由』（Evolution und Freiheit）（共著）『ポスト・モダンの文化』（Die postmoderne Kultur）“Die dichtersche philosophie Ernst Jünger” “Die Ordnung der Wirtschaft. Studien zur Praktischen Philosophie und Politischen Ökonomie” など。

服部 功 はっとり・こう

1960年生まれ。中央大学法学部、文学研究科博士後期課程社会学専攻修了。ロンドン大学（SOAS）比較日本研究センター研究員、女子聖学院短期大学非常勤講師を経て、現在、河合塾フェロー、労働問題研究家。〔訳書〕『自主管理の構造分析』（共訳）

スティーブン・コールバーク Stephen Kalberg

1978年 State University of New York at Stony Brook 社会学博士。1992年からボストン大学社会学部 Assistant Professor。〔著書〕Max Meber's comparative-historical sociology, 1994. Max

Weber's Sociology of Civilizations (近刊)。

論文に Max Weber und die Rationalisierung sozialen Handelns (1981); Max oder Weber? Neue Beiträge zu einer alten Kontroverse(1988); Max Wever's Analysis of the Rise of Monotheism in Ancient Israel: A Reconstruction(1994)などがある。

土居充夫 どい・みつお

1953年生まれ。大阪大学大学院法学研究科後期博士課程修了。現在、大阪大学教養部助教授。

〔主要論文〕『戦後革新勢力と大衆運動』（「日本の政治を考える——構造・運動・思想」第2編 法律文化社、1992年）。『マックス・ヴェーバーと近代の可能性』（「大阪経大論集」第44巻 第6号 1994年）

井口吉男 いぐち・よしお

1959年生まれ。大阪府立大学大学院法学研究科後期博士課程修了。

〔主要論文〕『ジュネーブ宗教改革前史——都市コミュニケーション・ジュネーブにおける宗教改革導入』（1）（2）（3・完）（「法学雑誌」第37巻 第2号、第3号、第38巻 第1号）